

現代社会学科の学びからみた 進路・就職

現代社会学科において「幅広い学問分野から、現代社会を総合的に学ぶ」と卒業後には、どのような進路就職があるのか、ご紹介します。

公務員（地方上級・中級、警察・消防）／教員（中学社会・高校公民）

県（宮城県、福島県など）や市町村（仙台市、名取市など）の行政職や警察・消防といった公務員を目指します。最近では福島県や相馬市のほか、宮城県警、福島県警に合格した先輩がいます。

学びのモデル

- ◇ 専門科目
法学概論、民法Ⅰ（総則・家族法）、民法Ⅱ（物権・債権）、行政法、国際法、労働法、政治学入門、行政学、地方自治論、財政学、経済学概論、日本経済論、国際経済論、地方財政論
- ◇ その他の就職支援
公務員試験対策講座（入門講座・基礎講座・実践講座）
インターンシップ（名取市、岩沼市など）

公務員試験の出題範囲は広く、出題科目数も多いですが、現代社会学科では、社会科学全般について幅広く専門科目を開講しているので、公務員試験の勉強に対応できます。とりわけ出題数の多い政治・法学系科目や経済系科目については専任教員が担当しているので、判らないことがあればすぐに質問等に答えられます。

金融機関（銀行、信用組合、信用金庫）、保険業

銀行等の金融機関や保険会社等を目指します。七十七銀行やみずほフィナンシャルグループ、杜の都信金や第一生命等に先輩たちが多く就職しています。

学びのモデル

- ◇ 専門科目
経済学概論、総合経済政策論、日本経済論、国際経済論、財政学、金融論、簿記論、財務諸表論、経営戦略論、商法、民法Ⅱ（物権・債権）、東北の産業振興、地域社会学、社会調査実習
- ◇ その他の就職支援
SPI講座、エクセル検定講座、マナー講座

経済学を中心として、金融論、簿記論や財務諸表論といった商学系科目だけでなく、商法や債権法といった金融業関連の法律も学びます。そのほか、金融業の側面から地域・地元活性を考えるためにも、東北の産業や文化を学ぶ科目の履修や社会調査実習に参加することもあります。

民間企業（事務、卸・販売・小売業、サービス業）

最近の就職実績としては日本郵便、住友不動産、ＪＡみやぎ仙南、宮城交通、コクヨ東北販売、トヨタカラー宮城、東武トップツアーズ、みやぎ生協など。地元民間企業に就職して地元・地域で活躍する先輩がたくさんいます。

学びのモデル

◇ 専門科目

経営学入門、経営戦略論、マーケティング論、国際ビジネス文化論、経済学概論、東北の産業振興、東北の生活文化、地域社会学、仕事の社会学、労働法、商法、消費者法

◇ その他の就職支援

ＳＰＩ講座、エクセル検定講座、マナー講座、
インターンシップ（仙台商工会議所、東北博報堂、仙台卸商センターなど）、

経営学系の科目を中心に、民間企業で活躍できる人材の育成のための様々な専門科目が開講されています。また、地元企業で活躍するため、東北の文化や産業についても多くを学ぶことができます

地域づくり、まちづくり、スポーツ関連

震災からの復興や地域社会づくりを目指す団体や、福祉団体、スポーツ関連企業への就職を目指します。最近の就職実績には、楽天野球団、グランスポールなど。

学びのモデル

◇ 専門科目

共生社会論、災害社会学、地方財政論、地域社会学、家族社会学、少子高齢社会論、社会福祉論、社会保障論、国際人権論、NPO・ボランティア論、地域スポーツ論、生涯スポーツ論、社会調査実習

◇ その他の就職支援

インターンシップ（仙台ひと・まち交流財団、ふれあいエスプ塩竈など）

東北でこれほど充実した社会学の専門科目を開講している学部学科はほとんどありません。また、本学科は所定の単位の取得により、社会調査の専門家である、「社会調査士」資格を取得することができます

<卒業生の活躍する姿>

